

参議院議員通常選挙の結果（川越市）

川越市選挙管理委員会・TEL内線3713

7月29日に行われた参議院議員通常選挙の川越市の結果は、下記のとおりです。

埼玉県選出

候補者名（届け出順、敬称略）	得票数	() 内は全県
沢田哲夫	2,929票	(72,756票)
高野ひろし	29,437票	(623,723票)
当こうだ邦子	29,749票	(745,517票)
当古川としはる	27,904票	(684,270票)
まつざわ悦子	4,558票	(104,403票)
当山根りゆうじ	40,007票	(665,063票)
あやべ澄子	12,604票	(277,440票)
■有効投票	147,188票	
■投票率	55.38%	

当=当選

比例代表

政党等名（届け出順）	得票数
維新政党・新風	473.000票
社会民主党	7,397.000票
公明党	20,675.109票
9条ネット	456.000票
共生新党	320.000票
日本共産党	12,751.465票
国民新党	2,575.170票
自由民主党	36,217.960票
民主党	58,696.064票
新党日本	5,017.000票
女性党	1,455.223票

■有効投票 146,034票

■投票率 55.35%

* 届け出政党等の名簿登載者得票数を含みます。

* 小数点以下は、案分によるものです。

公共施設におけるアスベスト使用施設の対応 および追加調査結果について

■アスベスト使用施設の対応状況

昨年1月25日発行の広報川越1119号で、吹き付けアスベストおよびアスベスト含有吹き付けロックウールの調査結果をお知らせしました。これらの施設は、下表のとおり対策が終了しました。

施設名および使用箇所	対策
①霞ヶ関南小学校屋内運動場 ②大東西小学校渡り廊下 ③市民体育館ステージ・アリーナ ④中福受水場発電機室 ⑤清掃事業所車庫 ⑥仙波浄水場発電機室 ⑦川越地区消防局機械室 ⑧霞ヶ関雨水調整池元発電機室 ⑨市役所塔屋機械室 ⑩月吉ポンプ場電気室・発電機室など ⑪旧寿町学校給食センターポンプ室 ⑫南公民館機械室（県有施設）* 封じ込め対策済み	除去 点検・測定など定期的な管理

■追加調査結果

引き続き、アスベスト含有吹き付けひる石・折版裏打ち材の調査、およびその後の法改正（平成18年9月）により新たに対象となった含有率0.1%～1%のアスベスト含有吹き付け材の調査を合わせて進めてきた結果、10施設でアスベストの使用が新たに確認されました。室内のアスベスト濃度は、大気汚染防止法の「工場敷地境界で1ℓ中10本以下」（許容限度）と比べて、小さい値でした。

①0.1%以上の調査により、アスベスト含有吹き付けロックウールの使用が新たに確認された施設

アスベストを含有する吹き付けロックウールについては、前回と同様に除去対策を実施していきます。

施設名および使用箇所（室内空気1ℓ中濃度）
①南古谷公民館焼き窯庫天井裏（0.5本未満） ②中央図書館地下駐車場・塔屋機械室（0.6～0.9本）

②アスベスト含有吹き付けひる石・折版裏打ち材の使用が確認された施設

アスベストを含有するひる石・折版裏打ち材については飛散性が低いとされているので、定期的に点検・測定をしながら管理を進め、修繕などの機会にあわせて除去していきます。学校および市営住宅については、念のため除去または囲い込みによる対策を実施します。

施設名および使用箇所（室内空気1ℓ中濃度）	対策
①南古谷中学校卓球場天井・給食受け入れ口屋外天井（0.5本未満～1.4本）	除去予定
②寿町2丁目市営住宅K-3棟天井（2本） ③仙波2丁目市営住宅K-3棟天井（0.9本）	囲い込み予定
④市庁舎ホール天井・議場天井ほか（0.7～1.4本） ⑤市民会館事務室・会館ホール天井ほか（0.5本未満）	点検・測定など 定期的な管理
⑥大東公民館事務室・会議室ほか（0.7～1.4本） ⑦北消防署階段室天井（1.9本）	
⑧旧市民体育館玄関ホール天井ほか（0.5本未満）	解体工事に合わせて除去

* 材質は、①=折版裏打ち材②～⑧=ひる石

* 囲い込みとは、石膏ボードなどにより吹き付け材などを密封する対策です。

問い合わせ…環境保全課大気保全担当・TEL内線2622

妊娠期から父親・母親としての役割やイメージについて具体的に考えていますか？「実感がわいてこない」「生まれてこない……」「照れくさくて……」などと思っている方が多いのではないのでしょうか？

赤ちゃんの誕生を境に、生活のすべてが夫婦二人だけのころとは大きく異なり、赤ちゃんとの生活に戸惑うことも多いようです。赤

ちゃんが生まれるということは、単に家族が増えるということを感じず、味するわけはありません。親としての新しい役割を獲得し、親自身が赤ちゃんや周囲から育てられていくことになり、誕生に伴う大きな変化に備えて、次のことを参考に新しい生活に向けて、妊娠期から夫婦で話し合ってみましょう。

① 親になることを周囲に伝えましょう。

- ② 夫婦間の役割分担について考えましょう
- ③ 先輩パパ・ママから情報を得ましょう
- ④ 両親学級などに参加してみましょう
- ⑤ 家族のライフスタイルについてもう一度見直してみよう
二人に授かった新しい命、協力してはぐくんでいきましょう。

川越の環境を守るためには？

化学物質と上手につきあう

～リスクコミュニケーションのススメ～

私たちの暮らしは、食品・洗剤・防虫剤・塗料など、多くの化学物質を使用することによって成り立ち、今や生活から切り離せないものとなっています。しかし、化学物質の中には、自然環境や人の健康に影響を及ぼすおそれのある物もあり、知識や情報が少ないと、化学物質に対する漠然とした不安感や不信感を抱いてしまう場合があります。それらを解消し、私たちが安心して生活していくためには、「リスクコミュニケーション」が大切です。

これは文字通り、リスク（人の健康や動植物などに悪い影響を与えるおそれ）について、市民・事業者・行政などがお互いに化学物質に関する情報を共有し、相互理解を図ることです。化学物質について疑問に感じるがあれば、関係する情報を調べ、身近な方と話し合ってみましょう。企業や環境NPO、行政機関などの化学物質担当窓口（川越市は環境保全課）、事業者の行う説明会や工場見学会などを利用するのも有効です。

「化学物質排出把握管理促進法」「埼玉県生活環境保全条例」により、一定の要件を満たす事業者は、化学物質の排出量や取扱量などを届け出・報告する義務があります。市内の事業者から届け出などのあった化学物質の排出量などについては、市ホームページで公開しています。詳しくはお尋ねください。

問い合わせ…環境保全課大気保全担当・TEL内線2623

Report

消費生活 レポート

148

ガス機器を使用する際にはご注意ください

事例

換気をせず、小型ガス瞬間湯沸かし器を使用していたために死亡に至る事故が発生しています。消費者へのアドバイス

小型ガス瞬間湯沸かし器を使用するときは、必ず換気しましょう。

物が燃えるには新鮮な空気が必要です。空気が不足した場合、一酸化炭素が発生します。この一酸化炭素は中毒事故を引き起こします。一酸化炭素は無味無臭なので、頭痛や吐き気で異変に気づいたときには手足がしびれて動けず、死に至る場合もありえるのです。

換気をすることで、このような事故から身を守ることが出来ます。



* 今、不完全燃焼が起きるとガスの供給を止める装置が付いている製品が販売されていますが、古い機器にはこのような装置がなかったり、最新基準の装置でない場合があります。安全装置の有無や作動についても、確認・点検をお勧めします。

消費生活相談

生活情報センター・市民相談室分室で行っています。詳しくは、毎月二十五日発行の広報川越・市民相談案内をご覧ください。

問い合わせ…生活情報センター（アトレ六階）

TEL 226-7066